

2021年6月までの東京都食中毒発生状況（速報値）6月30日現在

2021年6月末までの都内の食中毒の発生状況が、東京都から公表されました。

6月の食中毒速報値は合計3件で患者数は113名でした。

1 事件数（6月分までの累計）

36件（2020年同期55件、2019年同期64件、最近10年間の同時期66件）

2 患者数（6月分までの累計）

329名（2020年同期469名、2019年同期414名、最近10年間の同時期908名）

3 死者数（6月分までの累計）

0名（2020年同期 0名）

4 月別食中毒発生状況

（1）2021年月別発生状況（速報値）

月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計
件数 (件)	4	7	16	4	2	3							36
患者数 (人)	5	154	41	9	7	113							329

（2）2020年月別発生状況（速報値）

月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計
件数 (件)	11	19	11	3	5	6	10	7	8	14	14	6	114
患者数 (人)	66	250	64	5	75	9	28	2,558	16	143	130	15	3,359

（3）2019年 月別発生状況（確定値）

月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計
件数 (件)	9	11	16	10	7	11	10	7	7	11	9	11	119
患者数 (人)	81	34	154	90	20	35	25	113	113	61	52	87	865

（4）最近10年間の月別発生状況（2020年までの平均値）（速報値）

月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	累計
件数 (件)	12.3	10.7	11.4	9.9	9.2	12.0	10.2	10.2	12.4	10.5	8.7	12.5	130.0
患者数 (人)	271	237	136	179	86	111	56	364	96	90	94	218	1,937

5 病因物質別発生件数

6月の原因物質別の発生状況は、ウエルシュ食中毒が2件、カンピロバクター食中毒が1件報告されました。

過去10年間の月別平均発生状況を見ると、6月は12件発生しています。

患者数は、ウエルシュ菌食中毒が発生したために、113名と多くなりました。

また、発生件数第1位のアニサキス食中毒が5月につづいて0件でした。

		令和3年(2021年)				令和2年(2020年)					
		6/1~6/30		累計(6/30まで)		6/1~6/30		累計(6/30まで)		累計(12/31まで)	
		件数	患者数 (死者数)	件数	患者数 (死者数)	件数	患者数 (死者数)	件数	患者数 (死者数)	件数	患者数 (死者数)
ウイルス	ノロウイルス			5	46			13	124	14	131
細菌	カンピロバクター	1	4	5	16	1	2	4	18	21	177
	黄色ブドウ球菌			1	21	1	3	3	25	4	29
	ウエルシュ菌	2	109	3	221			2	255	4	336
	セレウス菌									1	4
	腸管出血性大腸菌			1	3					1	10
	毒素原性大腸菌									1	2,548
	カンピロバクター及びサルモネラ							1	3	2	6
寄生虫	アニサキス			19	19	4	4	29	29	56	58
	シュードテラノーバ							1	1	2	2
	ユニカプシューラ・セリオラエ									1	4
化学物質	ヒスタミン							1	11	3	47
	次亜塩素酸ナトリウム			2	3					1	1
自然毒	植物性自然毒							1	3	1	3
	動物性自然毒									1	1
不明										1	2
合計		3	113	36	329	6	9	55	469	114	3,359

6 原因施設別発生件数

原因施設別発生状況は下表のとおりです。

都内は、緊急事態宣言が出続けています。例年1位の飲食店での発生は1件だけでした。

ウエルシュ菌食中毒は、集団給食施設が原因施設です。ウエルシュ菌食中毒は別名「給食病」ともいわれていますので、典型的な事例と考えられます。

		令和3年(2021年)				令和2年(2020年)					
		6/1~6/30		累計(6/30まで)		6/1~6/30		累計(6/30まで)		累計(12/31まで)	
		件数	患者数 (死者数)	件数	患者数 (死者数)	件数	患者数 (死者数)	件数	患者数 (死者数)	件数	患者数 (死者数)
飲食店	一般	1	4	24	74	4	7	36	198	74	277
	仕出し			1	21			2	198	3	2,746
集団給食	要許可	1	37	2	149			3	42	7	155
	届出	1	72	1	72			1	7	3	124
	届出対象外									1	7
魚介類販売業				3	3	1	1	4	4	8	8
飲食店(一般)、そうざい製造業								1	10	1	10
飲食店(弁当)、魚介類販売業										1	1
つけ物製造業										1	10
菓子製造業				1	6					0	0
家庭				3	3			2	4	4	6
不明				1	1	1	1	6	6	11	15
合計		3	113	36	329	6	9	55	469	114	3,359

7 食中毒のことや発生状況についてもっと知りたい方は

- (1) たべもの安全情報館 知って安心～トピックス～(東京都福祉保健局)

http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/shokuhin/anshin_topics.html

- (2) 東京都の食中毒発生状況

<http://www.fukushihoken.metro.tokyo.jp/shokuhin/tyuudoku/index.html>

- (3) 全国の食中毒発生状況(厚労省)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/shokuhin/syokuchu/index.html

8 元食品衛生監視員のつぶやき

今年の上半期の食中毒の発生状況について、保健所別の発生件数を集計してみました。

まず、大きく、特別区、中核市等(地域保健法の保健所設置市を含む)、東京都という区分で見ると、特別区30件、中核市等と東京都はそれぞれ3件ずつとなります。

圧倒的に特別区が多いですが、人口比率から考えても多いです。

また、都内の保健所数は合計で31ありますが(島しょ保健所は1と数えた。)、まだ、13保健所管内で食中毒の発生がありません。

さらに、これまで、東京都の保健所管内ではアニサキス食中毒が発生していません。

おそらく、こうした偏りの原因は、見つからないと思いますが、今後どうなるか注目していきたいと思います。

		アニサキス	ウエルシュ菌	カンピロバクター	ノロウイルス	黄色ブドウ球菌	次亜塩素酸ナトリウム	腸管出血性大腸菌	総計
特別区 (23)	江東区	3	1	1					5
	新宿区	4						1	5
	千代田区	2			1				3
	足立区	2		1					3
	豊島区	1		1	1				3
	葛飾区			1		1			2
	港区	1					1		2
	渋谷区	1							1
	杉並区	1							1
	台東区				1				1
	中央区				1				1
	北区	1							1
	墨田区	1							1
	目黒区	1							1
東京都 (6)	多摩立川			1	1				2
	多摩府中						1		1
中核市等 (2)	八王子市	1	1						2
	町田市		1						1
総計		19	3	5	5	1	2	1	36

() 内数字は保健所数